

# 令和 6 年度 病院事業決算状況

都道府県名 千葉県

総務省

## - 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ			
-	循環器病センター	2	多古町	国保多古中央病院	20
-	佐原病院	3	東庄町	国保東庄病院	21
-	がんセンター	4	横芝光町	東陽病院	22
-	こども病院	5	鋸南町	国保鋸南病院	23
-	総合救急災害医療センター	6	国保国吉病院組合	いすみ医療センター	24
千葉市	青葉病院	7	君津中央病院企業団	君津中央病院	25
千葉市	海浜病院	8	君津中央病院企業団	君津中央病院大佐和分院	26
銚子市	銚子市立病院	9	長生郡市広域市町村圏組合(事業会計分)	公立長生病院	27
市川市	リハビリテーション病院	10			
船橋市	医療センター	11			
松戸市	松戸市立総合医療センター	12			
旭市	総合病院国保旭中央病院	13			
柏市	柏病院	14			
鴨川市	国保病院	15			
南房総市	南房総市立富山国保病院	16			
匝瑳市	国保匝瑳市民病院	17			
香取市	香取おみがわ医療センター	18			
大網白里市	国保大網病院	19			

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名					
病院名 循環器病センター					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	22,000 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	19	指定病院の状況	救臨 災 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	220	54.8	56.9	57.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	220	54.8	56.9	57.2
平均在院日数(一般病床のみ)		14.1	15.3	14.8

設立団体の状況		
人口(人)	6,284,480	
決算規模(千円)	2,083,355,040	
標準財政規模(千円)	1,179,533,775	
財政力指数	0.75137	
経常収支比率(%)	94.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.6
	将来負担比率(%)	101.3

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,027,149			
1 経常収益	8,024,197			
(1) 医業収益	5,883,277			
(うち修正医業収益)	5,676,038			
入院収益	4,608,865			
外来収益	1,004,651			
診療収入計	5,613,516			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	269,761			
(うち他会計負担金)	207,239			
(2) 医業外収益	2,140,920			
(うち国・都道府県補助金)	11,290			
(うち他会計補助・負担金)	1,846,660			
(うち長期前受金戻入)	208,055			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,952			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,622,821			
2 経常費用	9,390,082			
(1) 医業費用	8,671,937			
職員給与費	4,745,173	80.7	60.8	66.2
材料費	2,059,509	35.0	27.1	21.2
(うち薬品費)	367,416	6.2	14.8	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,651,278	28.1	11.8	10.1
減価償却費	356,625	6.1	8.6	9.5
経費	1,448,117	24.6	22.0	28.6
(うち委託料)	813,650	13.8	11.8	14.4
研究研修費	24,587			
資産減耗費	37,926			
(2) 医業外費用	718,145			
(うち支払利息)	63,173	1.1	0.9	1.0
(3) 特別損失	232,739			
経常損益	-1,365,885			
純損益	-1,595,672			
累積欠損金	21,281,940			
経常収支比率	85.5		93.0	89.9
医業収支比率	67.8		83.9	79.3
修正医業収支比率	65.5		81.0	75.9
他会計繰入金対経常収益比率	25.6		12.2	14.1
他会計繰入金対医業収益比率	34.9		14.3	17.0
他会計繰入金対総収益比率	25.6		12.3	14.6
実質収益対経常費用比率	63.6		81.6	77.2

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	80,619,618
1 固定資産	70,733,061
(1) 有形固定資産	64,272,658
(2) 無形固定資産	2,722,191
(3) 投資その他の資産	3,738,212
2 流動資産	9,886,557
(1) 現金及び預金	2,210,044
(2) 未収金及び未収収益	6,905,004
(3) 貸倒引当金( )	12,300
(4) 貯蔵品	783,061
3 繰延資産	-
負債合計	89,771,006
1 固定負債	67,017,620
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	51,405,389
(2) その他の企業債	5,000
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	6,400,000
(5) 引当金	9,207,231
(6) リース債務	-
2 流動負債	18,506,498
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,833,098
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,790,506
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,774,202
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,246,888
(1) 長期前受金	32,808,883
(2) 長期前受金収益化累計額( )	28,561,995
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-9,151,388
1 資本金	12,616,891
2 剰余金	-21,768,279
(1) 資本剰余金	14,901,028
(2) 利益剰余金	-36,669,307
負債・資本合計	80,619,618
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	9,151,388
資本不足額(繰延収益控除後)( )	4,904,500
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,053,899	2,053,899
資本勘定繰入	668,199	668,199
計	2,722,098	2,722,098

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	86.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の  
 うち他会計負担金を除いたものと医業外収益から  
 他会計補助・負担金を除いたものの合計で、  
 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に  
 占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名 千葉県	
市町村・組合名					
病院名	佐原病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	16,652 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	23	指定病院の状況	救臨 災		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	195	57.5	52.0	49.6
療養	-	-	-	-
結核	4	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	56.4	51.0	48.6
平均在院日数(一般病床のみ)		13.8	13.3	13.0

設立団体の状況		
人口(人)	6,284,480	
決算規模(千円)	2,083,355,040	
標準財政規模(千円)	1,179,533,775	
財政力指数	0.75137	
経常収支比率(%)	94.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.6
	将来負担比率(%)	101.3

損益計算書 (千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	4,148,763				
1 経常収益	4,148,239				
(1) 医業収益	3,411,580				
(うち修正医業収益)	3,205,735				
入院収益	2,104,836				
外来収益	1,008,925				
診療収入計	3,113,761				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	297,819				
(うち他会計負担金)	205,845				
(2) 医業外収益	736,659				
(うち国・都道府県補助金)	10,315				
(うち他会計補助・負担金)	520,490				
(うち長期前受金戻入)	185,846				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	524				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	5,526,636				
2 経常費用	5,526,632				
(1) 医業費用	5,364,126				
職員給与費	3,561,316	104.4	60.8	69.3	
材料費	618,046	18.1	27.1	18.4	
(うち薬品費)	187,075	5.5	14.8	8.7	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	391,098	11.5	11.8	9.1	
減価償却費	336,955	9.9	8.6	10.8	
経費	805,931	23.6	22.0	29.9	
(うち委託料)	448,017	13.1	11.8	13.7	
研究研修費	7,340				
資産減耗費	34,538				
(2) 医業外費用	162,506				
(うち支払利息)	11,254	0.3	0.9	1.0	
(3) 特別損失	4				
経常損益	-1,378,393				
純損益	-1,377,873				
累積欠損金	19,146,661				
経常収支比率	75.1		93.0	91.6	
医業収支比率	63.6		83.9	77.4	
修正医業収支比率	59.8		81.0	73.2	
他会計繰入金対経常収益比率	17.5		12.2	17.7	
他会計繰入金対医業収益比率	21.3		14.3	22.2	
他会計繰入金対総収益比率	17.5		12.3	17.9	
実質収益対経常費用比率	61.9		81.6	75.4	

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	80,619,618
1 固定資産	70,733,061
(1) 有形固定資産	64,272,658
(2) 無形固定資産	2,722,191
(3) 投資その他の資産	3,738,212
2 流動資産	9,886,557
(1) 現金及び預金	2,210,044
(2) 未収金及び未収収益	6,905,004
(3) 貸倒引当金( )	12,300
(4) 貯蔵品	783,061
3 繰延資産	-
負債合計	89,771,006
1 固定負債	67,017,620
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	51,405,389
(2) その他の企業債	5,000
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	6,400,000
(5) 引当金	9,207,231
(6) リース債務	-
2 流動負債	18,506,498
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,833,098
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,790,506
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,774,202
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,246,888
(1) 長期前受金	32,808,883
(2) 長期前受金収益化累計額( )	28,561,995
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-9,151,388
1 資本金	12,616,891
2 剰余金	-21,768,279
(1) 資本剰余金	14,901,028
(2) 利益剰余金	-36,669,307
負債・資本合計	80,619,618
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	9,151,388
資本不足額(繰延収益控除後)( )	4,904,500
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	726,335	726,335
資本勘定繰入	374,127	374,127
計	1,100,462	1,100,462

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	86.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名					
病院名 がんセンター					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	81,693 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	26	指定病院の状況	救臨が		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	450	70.7	59.6	59.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	450	70.7	59.6	59.8
平均在院日数(一般病床のみ)		12.2	12.3	12.1

設立団体の状況		
人口(人)	6,284,480	
決算規模(千円)	2,083,355,040	
標準財政規模(千円)	1,179,533,775	
財政力指数	0.75137	
経常収支比率(%)	94.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.6
	将来負担比率(%)	101.3

損益計算書 (千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	21,885,864				
1 経常収益	21,884,523				
(1) 医業収益	16,096,477				
(うち修正医業収益)	15,427,961				
入院収益	8,631,349				
外来収益	6,424,506				
診療収入計	15,055,855				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	1,040,622				
(うち他会計負担金)	668,516				
(2) 医業外収益	5,788,046				
(うち国・都道府県補助金)	87,773				
(うち他会計補助・負担金)	4,026,090				
(うち長期前受金戻入)	1,038,003				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	1,341				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	23,486,572				
2 経常費用	23,475,182				
(1) 医業費用	22,006,945				
職員給与費	10,152,384	63.1	60.8	58.1	
材料費	6,106,200	37.9	27.1	29.1	
(うち薬品費)	4,362,312	27.1	14.8	15.9	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,655,837	10.3	11.8	12.7	
減価償却費	2,153,235	13.4	8.6	8.1	
経費	3,254,151	20.2	22.0	18.7	
(うち委託料)	2,127,373	13.2	11.8	10.4	
研究研修費	59,675				
資産減耗費	281,300				
(2) 医業外費用	1,468,237				
(うち支払利息)	93,314	0.6	0.9	0.9	
(3) 特別損失	11,390				
経常損益	-1,590,659				
純損益	-1,600,708				
累積欠損金	6,210,886				
経常収支比率	93.2		93.0	93.4	
医業収支比率	73.1		83.9	87.3	
修正医業収支比率	70.1		81.0	84.5	
他会計繰入金対経常収益比率	21.5		12.2	9.8	
他会計繰入金対医業収益比率	29.2		14.3	11.0	
他会計繰入金対総収益比率	21.5		12.3	9.8	
実質収益対経常費用比率	73.2		81.6	84.3	

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	80,619,618
1 固定資産	70,733,061
(1) 有形固定資産	64,272,658
(2) 無形固定資産	2,722,191
(3) 投資その他の資産	3,738,212
2 流動資産	9,886,557
(1) 現金及び預金	2,210,044
(2) 未収金及び未収収益	6,905,004
(3) 貸倒引当金( )	12,300
(4) 貯蔵品	783,061
3 繰延資産	-
負債合計	89,771,006
1 固定負債	67,017,620
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	51,405,389
(2) その他の企業債	5,000
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	6,400,000
(5) 引当金	9,207,231
(6) リース債務	-
2 流動負債	18,506,498
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,833,098
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,790,506
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,774,202
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,246,888
(1) 長期前受金	32,808,883
(2) 長期前受金収益化累計額( )	28,561,995
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-9,151,388
1 本金	12,616,891
2 剰余金	-21,768,279
(1) 資本剰余金	14,901,028
(2) 利益剰余金	-36,669,307
負債・資本合計	80,619,618
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	9,151,388
資本不足額(繰延収益控除後)( )	4,904,500
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	4,694,606	4,694,606
資本勘定繰入	1,002,895	1,002,895
計	5,697,501	5,697,501

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	86.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の  
 うち他会計負担金を除いたものと医業外収益から  
 他会計補助・負担金を除いたものの合計で、  
 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に  
 占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名					
病院名					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	21,269 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	23	指定病院の状況	救臨	地	輪
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	218	57.3	58.7	52.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	218	57.3	58.7	52.8
平均在院日数(一般病床のみ)		10.6	1.2	11.3

設立団体の状況	
人口(人)	6,284,480
決算規模(千円)	2,083,355,040
標準財政規模(千円)	1,179,533,775
財政力指数	0.75137
経常収支比率(%)	94.5
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	7.6
将来負担比率(%)	101.3

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,044,260			
1 経常収益	12,042,070			
(1) 医業収益	8,913,719			
(うち修正医業収益)	8,506,108			
入院収益	4,784,972			
外来収益	3,694,862			
診療収入計	8,479,834			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	433,885			
(うち他会計負担金)	407,611			
(2) 医業外収益	3,128,351			
(うち国・都道府県補助金)	19,230			
(うち他会計補助・負担金)	2,870,385			
(うち長期前受金戻入)	180,380			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,190			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,159,580			
2 経常費用	13,140,725			
(1) 医業費用	12,448,975			
職員給与費	6,283,061	70.5	60.8	66.2
材料費	3,975,654	44.6	27.1	21.2
(うち薬品費)	2,948,858	33.1	14.8	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	997,243	11.2	11.8	10.1
減価償却費	310,959	3.5	8.6	9.5
経費	1,769,033	19.8	22.0	28.6
(うち委託料)	1,051,702	11.8	11.8	14.4
研究研修費	29,501			
資産減耗費	80,767			
(2) 医業外費用	691,750			
(うち支払利息)	13,859	0.2	0.9	1.0
(3) 特別損失	18,855			
経常損益	-1,098,655			
純損益	-1,115,320			
累積欠損金	-			
経常収支比率	91.6		93.0	89.9
医業収支比率	71.6		83.9	79.3
修正医業収支比率	68.3		81.0	75.9
他会計繰入金対経常収益比率	27.2		12.2	14.1
他会計繰入金対医業収益比率	36.8		14.3	17.0
他会計繰入金対総収益比率	27.2		12.3	14.6
実質収益対経常費用比率	66.7		81.6	77.2

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	80,619,618
1 固定資産	70,733,061
(1) 有形固定資産	64,272,658
(2) 無形固定資産	2,722,191
(3) 投資その他の資産	3,738,212
2 流動資産	9,886,557
(1) 現金及び預金	2,210,044
(2) 未収金及び未収収益	6,905,004
(3) 貸倒引当金( )	12,300
(4) 貯蔵品	783,061
3 繰延資産	-
負債合計	89,771,006
1 固定負債	67,017,620
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	51,405,389
(2) その他の企業債	5,000
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	6,400,000
(5) 引当金	9,207,231
(6) リース債務	-
2 流動負債	18,506,498
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,833,098
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,790,506
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,774,202
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,246,888
(1) 長期前受金	32,808,883
(2) 長期前受金収益化累計額( )	28,561,995
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-9,151,388
1 資本金	12,616,891
2 剰余金	-21,768,279
(1) 資本剰余金	14,901,028
(2) 利益剰余金	-36,669,307
負債・資本合計	80,619,618
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	9,151,388
資本不足額(繰延収益控除後)( )	4,904,500
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	3,277,996	3,277,996
資本勘定繰入	133,366	133,366
計	3,411,362	3,411,362

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	86.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の  
 うち他会計負担金を除いたものと医業外収益から  
 他会計補助・負担金を除いたものの合計で、  
 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に  
 占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名					
病院名 総合救急災害医療センター					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	22,255 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	13	指定病院の状況	救臨 災		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	100	89.0	85.1	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	50	90.9	87.5	-
感染症	-	-	-	-
計	150	89.6	85.9	-
平均在院日数(一般病床のみ)		11.8	11.6	-

設立団体の状況		
人口(人)	6,284,480	
決算規模(千円)	2,083,355,040	
標準財政規模(千円)	1,179,533,775	
財政力指数	0.75137	
経常収支比率(%)	94.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.6
	将来負担比率(%)	101.3

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,573,955			
1 経常収益	9,565,921			
(1) 医業収益	8,260,930			
(うち修正医業収益)	5,357,801			
入院収益	4,917,533			
外来収益	417,977			
診療収入計	5,335,510			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	2,925,420			
(うち他会計負担金)	2,903,129			
(2) 医業外収益	1,304,991			
(うち国・都道府県補助金)	24,098			
(うち他会計補助・負担金)	384,739			
(うち長期前受金戻入)	838,232			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	8,034			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,661,884			
2 経常費用	9,661,646			
(1) 医業費用	9,064,628			
職員給与費	4,964,158	60.1	60.8	69.3
材料費	1,534,963	18.6	27.1	18.4
(うち薬品費)	335,043	4.1	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,152,570	14.0	11.8	9.1
減価償却費	1,275,823	15.4	8.6	10.8
経費	1,169,674	14.2	22.0	29.9
(うち委託料)	751,581	9.1	11.8	13.7
研究研修費	19,264			
資産減耗費	100,746			
(2) 医業外費用	597,018			
(うち支払利息)	187,898	2.3	0.9	1.0
(3) 特別損失	238			
経常損益	-95,725			
純損益	-87,929			
累積欠損金	-			
経常収支比率	99.0		93.0	91.6
医業収支比率	91.1		83.9	77.4
修正医業収支比率	59.1		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	34.4		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	39.8		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	34.3		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	65.0		81.6	75.4

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	80,619,618
1 固定資産	70,733,061
(1) 有形固定資産	64,272,658
(2) 無形固定資産	2,722,191
(3) 投資その他の資産	3,738,212
2 流動資産	9,886,557
(1) 現金及び預金	2,210,044
(2) 未収金及び未収収益	6,905,004
(3) 貸倒引当金( )	12,300
(4) 貯蔵品	783,061
3 繰延資産	-
負債合計	89,771,006
1 固定負債	67,017,620
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	51,405,389
(2) その他の企業債	5,000
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	6,400,000
(5) 引当金	9,207,231
(6) リース債務	-
2 流動負債	18,506,498
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,833,098
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,790,506
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,774,202
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,246,888
(1) 長期前受金	32,808,883
(2) 長期前受金収益化累計額( )	28,561,995
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-9,151,388
1 資本金	12,616,891
2 剰余金	-21,768,279
(1) 資本剰余金	14,901,028
(2) 利益剰余金	-36,669,307
負債・資本合計	80,619,618
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	9,151,388
資本不足額(繰延収益控除後)( )	4,904,500
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	3,287,868	3,287,868
資本勘定繰入	180,161	180,161
計	3,468,029	3,468,029

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	86.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名		千葉市			
病院名		青葉病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	34,012 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	27	指定病院の状況	救臨感災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	307	83.7	79.7	79.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	56	50.6	31.9	36.5
感染症	6	23.0	31.7	23.6
計	369	77.7	71.7	72.3
平均在院日数(一般病床のみ)		14.4	12.3	12.4

設立団体の状況		
人口(人)	974,951	
決算規模(千円)	531,075,337	
標準財政規模(千円)	270,424,205	
財政力指数	0.88	
経常収支比率(%)	98.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.4
	将来負担比率(%)	120.1

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	13,239,321			
1 経常収益	13,218,909			
(1) 医業収益	10,600,965			
(うち修正医業収益)	10,381,480			
入院収益	7,134,982			
外来収益	3,102,419			
診療収入計	10,237,401			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	363,564			
(うち他会計負担金)	219,485			
(2) 医業外収益	2,617,944			
(うち国・都道府県補助金)	48,635			
(うち他会計補助・負担金)	1,905,721			
(うち長期前受金戻入)	18,382			
(うち資本費繰入収益)	480,436			
(3) 特別利益	20,412			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,817,695			
2 経常費用	13,714,814			
(1) 医業費用	13,003,484			
職員給与費	6,861,158	64.7	60.8	61.3
材料費	3,318,520	31.3	27.1	26.2
(うち薬品費)	2,070,152	19.5	14.8	14.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,247,734	11.8	11.8	11.2
減価償却費	707,144	6.7	8.6	8.5
経費	2,082,718	19.6	22.0	21.8
(うち委託料)	1,291,967	12.2	11.8	11.9
研究研修費	27,091			
資産減耗費	6,853			
(2) 医業外費用	711,330			
(うち支払利息)	156,817	1.5	0.9	0.9
(3) 特別損失	102,881			
経常損益	-495,905			
純損益	-578,374			
累積欠損金	2,101,787			
経常収支比率	96.4		93.0	92.2
医業収支比率	81.5		83.9	84.6
修正医業収支比率	79.8		81.0	81.8
他会計繰入金対経常収益比率	16.1		12.2	10.8
他会計繰入金対医業収益比率	20.0		14.3	12.4
他会計繰入金対総収益比率	16.1		12.3	10.7
実質収益対経常費用比率	80.9		81.6	82.3

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	35,631,837
1 固定資産	27,652,250
(1) 有形固定資産	26,030,156
(2) 無形固定資産	1,109,139
(3) 投資その他の資産	512,955
2 流動資産	7,979,587
(1) 現金及び預金	3,671,445
(2) 未収金及び未収収益	3,611,499
(3) 貸倒引当金( )	17,846
(4) 貯蔵品	174,874
3 繰延資産	-
負債合計	32,724,894
1 固定負債	23,003,176
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	18,146,946
(2) その他の企業債	268,662
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,200,000
(5) 引当金	2,716,430
(6) リース債務	671,138
2 流動負債	5,908,005
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,354,848
(2) その他の企業債	59,676
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	514,995
(6) リース債務	344,423
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,446,397
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,813,713
(1) 長期前受金	9,608,204
(2) 長期前受金収益化累計額( )	5,794,491
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	2,906,943
1 本金	5,745,316
2 剰余金	-2,838,373
(1) 資本剰余金	2,153,049
(2) 利益剰余金	-4,991,422
負債・資本合計	35,631,837
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,915,136	2,125,206
資本勘定繰入	1,058,140	1,117,483
計	2,973,276	3,242,689

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	25.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名	千葉市				
病院名	海浜病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I未訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	20,849 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	29	指定病院の状況	救臨 災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	293	71.7	67.9	59.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	293	71.7	67.9	59.1
平均在院日数(一般病床のみ)		8.2	7.7	7.4

設立団体の状況		
人口(人)	974,951	
決算規模(千円)	531,075,337	
標準財政規模(千円)	270,424,205	
財政力指数	0.88	
経常収支比率(%)	98.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.4
	将来負担比率(%)	120.1

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,209,355			
1 経常収益	11,201,083			
(1) 医業収益	8,908,034			
(うち修正医業収益)	8,405,002			
入院収益	6,448,775			
外来収益	1,839,028			
診療収入計	8,287,803			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	620,231			
(うち他会計負担金)	503,032			
(2) 医業外収益	2,293,049			
(うち国・都道府県補助金)	107,114			
(うち他会計補助・負担金)	1,588,458			
(うち長期前受金戻入)	46,213			
(うち資本費繰入収益)	388,589			
(3) 特別利益	8,272			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,903,365			
2 経常費用	11,850,049			
(1) 医業費用	11,448,653			
職員給与費	6,843,138	76.8	60.8	66.2
材料費	1,655,182	18.6	27.1	21.2
(うち薬品費)	734,312	8.2	14.8	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	919,096	10.3	11.8	10.1
減価償却費	761,111	8.5	8.6	9.5
経費	2,155,627	24.2	22.0	28.6
(うち委託料)	1,313,450	14.7	11.8	14.4
研究研修費	23,237			
資産減耗費	10,358			
(2) 医業外費用	401,396			
(うち支払利息)	12,116	0.1	0.9	1.0
(3) 特別損失	53,316			
損益	-648,966			
純損益	-694,010			
累積欠損金	2,889,635			
経常収支比率	94.5		93.0	89.9
医業収支比率	77.8		83.9	79.3
修正医業収支比率	73.4		81.0	75.9
他会計繰入金対経常収益比率	18.7		12.2	14.1
他会計繰入金対医業収益比率	23.5		14.3	17.0
他会計繰入金対総収益比率	18.7		12.3	14.6
実質収益対経常費用比率	76.9		81.6	77.2

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	35,631,837
1 固定資産	27,652,250
(1) 有形固定資産	26,030,156
(2) 無形固定資産	1,109,139
(3) 投資その他の資産	512,955
2 流動資産	7,979,587
(1) 現金及び預金	3,671,445
(2) 未収金及び未収収益	3,611,499
(3) 貸倒引当金( )	17,846
(4) 貯蔵品	174,874
3 繰延資産	-
負債合計	32,724,894
1 固定負債	23,003,176
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	18,146,946
(2) その他の企業債	268,662
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,200,000
(5) 引当金	2,716,430
(6) リース債務	671,138
2 流動負債	5,908,005
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,354,848
(2) その他の企業債	59,676
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	514,995
(6) リース債務	344,423
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,446,397
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,813,713
(1) 長期前受金	9,608,204
(2) 長期前受金収益化累計額( )	5,794,491
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	2,906,943
1 本金	5,745,316
2 剰余金	-2,838,373
(1) 資本剰余金	2,153,049
(2) 利益剰余金	-4,991,422
負債・資本合計	35,631,837
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,910,871	2,091,490
資本勘定繰入	628,265	628,598
計	2,539,136	2,720,088

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	25.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名	銚子市				
病院名	銚子市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	18,960 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	12	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	60	68.1	42.8	40.3
療養	60	81.2	79.3	75.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	120	74.3	56.4	53.5
平均在院日数(一般病床のみ)		16.1	17.6	16.3

設立団体の状況		
人口(人)	58,431	
決算規模(千円)	29,609,956	
標準財政規模(千円)	14,781,644	
財政力指数	0.58	
経常収支比率(%)	93.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.7
	将来負担比率(%)	59.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	771,051			
1 経常収益	771,051			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	771,051			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	752,403			
(うち長期前受金戻入)	12,236			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	833,085			
2 経常費用	833,085			
(1) 医業費用	831,539			
職員給与費	6,714	-	60.8	69.3
材料費	-	-	27.1	18.4
(うち薬品費)	-	-	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	9.1
減価償却費	204,295	-	8.6	10.8
経費	616,840	-	22.0	29.9
(うち委託料)	8,562	-	11.8	13.7
研究研修費	-			
資産減耗費	3,690			
(2) 医業外費用	1,546			
(うち支払利息)	1,546	-	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損益	-62,034			
純損益	-62,034			
累積欠損金	2,484,346			
経常収支比率	92.6		93.0	91.6
医業収支比率	-		83.9	77.4
修正医業収支比率	-		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	97.6		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	97.6		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	2.2		81.6	75.4

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	1,876,763
1 固定資産	1,551,495
(1) 有形固定資産	1,541,610
(2) 無形固定資産	5,085
(3) 投資その他の資産	4,800
2 流動資産	325,268
(1) 現金及び預金	303,201
(2) 未収金及び未収収益	22,067
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	1,086,300
1 固定負債	526,499
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	526,499
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	470,828
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	184,782
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	498
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	91,515
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	88,973
(1) 長期前受金	750,595
(2) 長期前受金収益化累計額( )	661,622
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	790,463
1 資本金	3,259,974
2 剰余金	-2,469,511
(1) 資本剰余金	14,835
(2) 利益剰余金	-2,484,346
負債・資本合計	1,876,763
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	50,766	752,403
資本勘定繰入	87,173	2,400
計	137,939	754,803

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		千葉県	
市町村・組合名	市川市		
病院名	リハビリテーション病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上～200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	496,676
決算規模(千円)	184,985,181
標準財政規模(千円)	100,062,310
財政力指数	1.10
経常収支比率(%)	92.7
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	13,896			
1 経常収益	13,896			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	13,896			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	13,896			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,896			
2 経常費用	13,896			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.8	69.3
材料費	-	-	27.1	18.4
(うち薬品費)	-	-	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	9.1
減価償却費	-	-	8.6	10.8
経費	-	-	22.0	29.9
(うち委託料)	-	-	11.8	13.7
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	13,896			
(うち支払利息)	13,896	-	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		93.0	91.6
医業収支比率	-		83.9	77.4
修正医業収支比率	-		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	-		81.6	75.4

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	9,264	13,896
資本勘定繰入	119,347	179,021
計	128,611	192,917

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名	船橋市				
病院名	医療センター				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I 訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	35,581 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	31	指定病院の状況	救臨が 災地		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	449	82.8	81.9	76.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	449	82.8	81.9	76.3
平均在院日数(一般病床のみ)		9.6	9.7	10.1

設立団体の状況		
人口(人)	642,907	
決算規模(千円)	243,323,649	
標準財政規模(千円)	131,555,029	
財政力指数	0.91	
経常収支比率(%)	97.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.6
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	19,800,250				
1 経常収益	19,748,054				
(1) 医業収益	18,499,834				
(うち修正医業収益)	17,540,572				
入院収益	12,307,524				
外来収益	5,104,321				
診療収入計	17,411,845				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	1,087,989				
(うち他会計負担金)	959,262				
(2) 医業外収益	1,248,220				
(うち国・都道府県補助金)	53,950				
(うち他会計補助・負担金)	782,634				
(うち長期前受金戻入)	284,104				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	52,196				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	20,882,258				
2 経常費用	20,755,665				
(1) 医業費用	19,762,878				
職員給与費	10,373,275	56.1	60.8	58.1	
材料費	5,406,059	29.2	27.1	29.1	
(うち薬品費)	2,536,062	13.7	14.8	15.9	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,860,509	15.5	11.8	12.7	
減価償却費	1,117,061	6.0	8.6	8.1	
経費	2,770,283	15.0	22.0	18.7	
(うち委託料)	1,631,877	8.8	11.8	10.4	
研究研修費	74,901				
資産減耗費	21,299				
(2) 医業外費用	992,787				
(うち支払利息)	119,250	0.6	0.9	0.9	
(3) 特別損失	126,593				
経常損益	-1,007,611				
純損益	-1,082,008				
累積欠損金	-				
経常収支比率	95.1		93.0	93.4	
医業収支比率	93.6		83.9	87.3	
修正医業収支比率	88.8		81.0	84.5	
他会計繰入金対経常収益比率	8.8		12.2	9.8	
他会計繰入金対医業収益比率	9.4		14.3	11.0	
他会計繰入金対総収益比率	8.8		12.3	9.8	
実質収益対経常費用比率	86.8		81.6	84.3	

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	28,167,937
1 固定資産	16,505,140
(1) 有形固定資産	16,080,282
(2) 無形固定資産	201,163
(3) 投資その他の資産	223,695
2 流動資産	11,662,797
(1) 現金及び預金	8,731,918
(2) 未収金及び未収収益	2,872,997
(3) 貸倒引当金( )	4,564
(4) 貯蔵品	62,445
3 繰延資産	-
負債合計	14,205,554
1 固定負債	10,687,527
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,302,085
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,377,282
(6) リース債務	8,160
2 流動負債	2,508,469
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	515,195
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	636,411
(6) リース債務	8,160
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,322,117
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,009,558
(1) 長期前受金	7,168,513
(2) 長期前受金収益化累計額( )	6,158,955
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	13,962,383
1 資本金	7,107,417
2 剰余金	6,854,966
(1) 資本剰余金	705,672
(2) 利益剰余金	6,149,294
負債・資本合計	28,167,937
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,859,284	1,741,896
資本勘定繰入	451,584	300,000
計	2,310,868	2,041,896

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名	松戸市				
病院名	松戸市立総合医療センター				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	47,021 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	37	指定病院の状況	救臨が感災地		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	592	78.3	76.4	70.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	8	63.6	53.9	55.7
計	600	78.1	76.1	70.6
平均在院日数(一般病床のみ)		11.2	11.4	11.9

設立団体の状況		
人口(人)	498,232	
決算規模(千円)	192,763,852	
標準財政規模(千円)	98,108,710	
財政力指数	0.84	
経常収支比率(%)	96.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	2.2
	将来負担比率(%)	21.9

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	21,864,344			
1 経常収益	21,778,042			
(1) 医業収益	19,476,325			
(うち修正医業収益)	19,239,030			
入院収益	13,386,925			
外来収益	5,486,504			
診療収入計	18,873,429			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	602,896			
(うち他会計負担金)	237,295			
(2) 医業外収益	2,301,717			
(うち国・都道府県補助金)	118,349			
(うち他会計補助・負担金)	1,923,466			
(うち長期前受金戻入)	109,129			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	86,302			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	28,736,306			
2 経常費用	25,899,471			
(1) 医業費用	24,390,273			
職員給与費	12,785,669	65.6	60.8	53.3
材料費	5,538,364	28.4	27.1	33.0
(うち薬品費)	3,136,392	16.1	14.8	18.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,401,972	12.3	11.8	14.1
減価償却費	1,943,661	10.0	8.6	7.4
経費	4,048,365	20.8	22.0	17.2
(うち委託料)	1,758,334	9.0	11.8	10.2
研究研修費	68,479			
資産減耗費	5,735			
(2) 医業外費用	1,509,198			
(うち支払利息)	113,120	0.6	0.9	0.7
(3) 特別損失	2,836,835			
経常損益	-4,121,429			
純損益	-6,871,962			
累積欠損金	21,607,196			
経常収支比率	84.1		93.0	94.3
医業収支比率	79.9		83.9	89.6
修正医業収支比率	78.9		81.0	87.6
他会計繰入金対経常収益比率	9.9		12.2	7.6
他会計繰入金対医業収益比率	11.1		14.3	8.5
他会計繰入金対総収益比率	9.9		12.3	7.6
実質収益対経常費用比率	75.7		81.6	87.1

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	33,259,403
1 固定資産	24,724,759
(1) 有形固定資産	23,252,340
(2) 無形固定資産	83,505
(3) 投資その他の資産	1,388,914
2 流動資産	8,534,644
(1) 現金及び預金	4,879,693
(2) 未収金及び未収収益	3,582,787
(3) 貸倒引当金( )	17,394
(4) 貯蔵品	89,287
3 繰延資産	-
負債合計	29,762,049
1 固定負債	23,346,928
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	17,713,075
(2) その他の企業債	48,340
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,417,833
(6) リース債務	2,167,680
2 流動負債	4,123,838
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,254,076
(2) その他の企業債	9,616
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	847,366
(6) リース債務	561,357
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,331,043
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,291,283
(1) 長期前受金	3,770,235
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,478,952
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	3,497,354
1 資本金	24,719,536
2 剰余金	-21,222,182
(1) 資本剰余金	385,014
(2) 利益剰余金	-21,607,196
負債・資本合計	33,259,403
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,010,346	2,160,761
資本勘定繰入	379,172	405,159
計	2,389,518	2,565,920

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	110.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		千葉県	
市町村・組合名	旭市		
病院名	総合病院国保旭中央病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	500床以上

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	63,745
決算規模(千円)	34,845,080
標準財政規模(千円)	18,610,918
財政力指数	0.49
経常収支比率(%)	94.7
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	246,214			
1 経常収益	246,214			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	246,214			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	246,214			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	246,214			
2 経常費用	246,214			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.8	53.3
材料費	-	-	27.1	33.0
(うち薬品費)	-	-	14.8	18.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	14.1
減価償却費	-	-	8.6	7.4
経費	-	-	22.0	17.2
(うち委託料)	-	-	11.8	10.2
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	246,214			
(うち支払利息)	246,214	-	0.9	0.7
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		93.0	94.3
医業収支比率	-		83.9	89.6
修正医業収支比率	-		81.0	87.6
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.2	7.6
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.3	8.5
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.3	7.6
実質収益対経常費用比率	-		81.6	87.1

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	123,107	246,214
資本勘定繰入	554,048	1,108,096
計	677,155	1,354,310

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名	柏市				
病院名	柏病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	12,250 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	17	指定病院の状況	救臨 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)		
		類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	200	68.3	58.2	50.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	200	68.3	58.2	50.9
平均在院日数(一般病床のみ)		17.3	16.6	14.8

設立団体の状況	
人口(人)	426,468
決算規模(千円)	167,261,012
標準財政規模(千円)	89,751,912
財政力指数	0.91
経常収支比率(%)	92.7
健全化判断比率	-
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	1.2
将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	498,460			
1 経常収益	497,277			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	497,277			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	427,175			
(うち長期前受金戻入)	14,514			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,183			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	498,460			
2 経常費用	498,460			
(1) 医業費用	472,005			
職員給与費	29,668	-	60.8	66.2
材料費	-	-	27.1	21.2
(うち薬品費)	-	-	14.8	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	10.1
減価償却費	59,909	-	8.6	9.5
経費	289,673	-	22.0	28.6
(うち委託料)	144,270	-	11.8	14.4
研究研修費	-			
資産減耗費	92,755			
(2) 医業外費用	26,455			
(うち支払利息)	4,944	-	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損益	-1,183			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	99.8		93.0	89.9
医業収支比率	-		83.9	79.3
修正医業収支比率	-		81.0	75.9
他会計繰入金対経常収益比率	85.9		12.2	14.1
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.3	17.0
他会計繰入金対総収益比率	85.7		12.3	14.6
実質収益対経常費用比率	14.1		81.6	77.2

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	5,246,135
1 固定資産	2,687,875
(1) 有形固定資産	2,687,875
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	2,558,260
(1) 現金及び預金	2,085,579
(2) 未収金及び未収収益	472,681
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	583,426
1 固定負債	221,044
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	199,894
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	21,150
(6) リース債務	-
2 流動負債	281,641
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	31,515
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,765
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	248,161
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	80,741
(1) 長期前受金	361,891
(2) 長期前受金収益化累計額( )	281,150
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	4,662,709
1 資本金	4,535,227
2 剰余金	127,482
(1) 資本剰余金	127,482
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	5,246,135
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	112,907	427,175
資本勘定繰入	20,605	20,605
計	133,512	447,780

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名	鴨川市				
病院名	国保病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	5,112 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	14	指定病院の状況	救 輪		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	60	81.5	81.5	81.6
療養	10	-	42.2	89.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	70	69.9	73.6	83.8
平均在院日数(一般病床のみ)		29.5	28.6	26.7

設立団体の状況		
人口(人)	32,116	
決算規模(千円)	17,670,878	
標準財政規模(千円)	10,012,917	
財政力指数	0.51	
経常収支比率(%)	102.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.7
	将来負担比率(%)	74.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,323,301			
1 経常収益	1,323,301			
(1) 医業収益	1,165,216			
(うち修正医業収益)	1,165,216			
入院収益	641,702			
外来収益	365,141			
診療収入計	1,006,843			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	158,373			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	158,085			
(うち国・都道府県補助金)	22,127			
(うち他会計補助・負担金)	106,710			
(うち長期前受金戻入)	12,470			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,441,020			
2 経常費用	1,441,020			
(1) 医業費用	1,373,983			
職員給与費	899,540	77.2	60.8	82.0
材料費	107,116	9.2	27.1	14.2
(うち薬品費)	34,356	2.9	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	68,575	5.9	11.8	6.1
減価償却費	147,998	12.7	8.6	12.5
経費	214,805	18.4	22.0	34.4
(うち委託料)	118,631	10.2	11.8	16.9
研究研修費	3,273			
資産減耗費	1,251			
(2) 医業外費用	67,037			
(うち支払利息)	7,517	0.6	0.9	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損	-117,719			
純損	-117,719			
累積欠損金	85,944			
経常収支比率	91.8		93.0	93.1
医業収支比率	84.8		83.9	69.6
修正医業収支比率	84.8		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	8.1		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	9.2		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	8.1		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	84.4		81.6	68.2

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	3,299,262
1 固定資産	2,520,100
(1) 有形固定資産	2,363,824
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	156,276
2 流動資産	779,162
(1) 現金及び預金	572,315
(2) 未収金及び未収収益	200,879
(3) 貸倒引当金( )	336
(4) 貯蔵品	6,304
3 繰延資産	-
負債合計	2,206,037
1 固定負債	1,727,071
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,674,464
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	38,598
(6) リース債務	14,009
2 流動負債	214,913
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	85,357
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	41,801
(6) リース債務	29,962
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	57,793
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	264,053
(1) 長期前受金	416,052
(2) 長期前受金収益化累計額( )	151,999
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	1,093,225
1 資本金	1,135,249
2 剰余金	-42,024
(1) 資本剰余金	25,120
(2) 利益剰余金	-67,144
負債・資本合計	3,299,262
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	148,622	106,710
資本勘定繰入	50,381	38,549
計	199,003	145,259

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	7.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況(令和6年度)</b>		都道府県名	
		千葉県	
市町村・組合名	南房総市		
病院名	南房総市立富山国保病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	3,401 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	5	指定病院の状況	救感輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	47	58.8	49.9	22.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	12.5	4.0	3.5
計	51	55.2	46.3	20.6
平均在院日数(一般病床のみ)		23.9	21.4	9.3

設立団体の状況		
人口(人)	35,831	
決算規模(千円)	26,210,124	
標準財政規模(千円)	14,873,555	
財政力指数	0.31	
経常収支比率(%)	93.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.1
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	616,653			
1 経常収益	616,577			
(1) 医業収益	483,695			
(うち修正医業収益)	430,431			
入院収益	325,471			
外来収益	80,204			
診療収入計	405,675			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	78,020			
(うち他会計負担金)	53,264			
(2) 医業外収益	132,882			
(うち国・都道府県補助金)	5,168			
(うち他会計補助・負担金)	97,863			
(うち長期前受金戻入)	21,028			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	76			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	692,482			
2 経常費用	692,481			
(1) 医業費用	673,839			
職員給与費	393,087	81.3	60.8	82.0
材料費	45,373	9.4	27.1	14.2
(うち薬品費)	21,108	4.4	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	15,166	3.1	11.8	6.1
減価償却費	60,039	12.4	8.6	12.5
経費	173,394	35.8	22.0	34.4
(うち委託料)	53,819	11.1	11.8	16.9
研究研修費	1,353			
資産減耗費	593			
(2) 医業外費用	18,642			
(うち支払利息)	213	-	0.9	1.2
(3) 特別損失	1			
経常損益	-75,904			
純損益	-75,829			
累積欠損金	-			
経常収支比率	89.0		93.0	93.1
医業収支比率	71.8		83.9	69.6
修正医業収支比率	63.9		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	24.5		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	31.2		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	24.5		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	67.2		81.6	68.2

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	2,570,218
1 固定資産	868,702
(1) 有形固定資産	568,702
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	300,000
2 流動資産	1,701,516
(1) 現金及び預金	1,542,021
(2) 未収金及び未収収益	156,606
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	2,663
3 繰延資産	-
負債合計	382,104
1 固定負債	41,200
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	41,200
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	81,137
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	19,400
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	34,204
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	27,357
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	259,767
(1) 長期前受金	417,626
(2) 長期前受金収益化累計額( )	157,859
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	2,188,114
1 資本金	915,510
2 剰余金	1,272,604
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	1,272,604
負債・資本合計	2,570,218
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	150,517	151,127
資本勘定繰入	9,400	9,400
計	159,917	160,527

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況(令和6年度)</b>		都道府県名	
		千葉県	
市町村・組合名	匝瑳市		
病院名	国保匝瑳市民病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ドI訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	8,795 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	17	指定病院の状況	救臨 輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	99	61.1	55.1	52.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	61.1	55.1	52.5
平均在院日数(一般病床のみ)		20.0	18.0	17.4

設立団体の状況	
人口(人)	35,040
決算規模(千円)	16,701,625
標準財政規模(千円)	10,011,179
財政力指数	0.46
経常収支比率(%)	99.1
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	7.6
将来負担比率(%)	11.4

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,767,738			
1 経常収益	2,759,609			
(1) 医業収益	1,536,392			
(うち修正医業収益)	1,489,245			
入院収益	738,212			
外来収益	665,770			
診療収入計	1,403,982			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	132,410			
(うち他会計負担金)	47,147			
(2) 医業外収益	1,223,217			
(うち国・都道府県補助金)	13,660			
(うち他会計補助・負担金)	531,014			
(うち長期前受金戻入)	101,260			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	8,129			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,972,282			
2 経常費用	2,969,541			
(1) 医業費用	2,222,457			
職員給与費	1,427,564	92.9	60.8	82.0
材料費	161,163	10.5	27.1	14.2
(うち薬品費)	106,367	6.9	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	54,639	3.6	11.8	6.1
減価償却費	153,481	10.0	8.6	12.5
経費	476,701	31.0	22.0	34.4
(うち委託料)	293,887	19.1	11.8	16.9
研究研修費	2,670			
資産減耗費	878			
(2) 医業外費用	747,084			
(うち支払利息)	7,771	0.5	0.9	1.2
(3) 特別損失	2,741			
経常損益	-209,932			
純損益	-204,544			
累積欠損金	2,835,504			
経常収支比率	92.9		93.0	93.1
医業収支比率	69.1		83.9	69.6
修正医業収支比率	67.0		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	21.0		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	37.6		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	20.9		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	73.5		81.6	68.2

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	1,971,532
1 固定資産	1,504,581
(1) 有形固定資産	1,454,853
(2) 無形固定資産	32,608
(3) 投資その他の資産	17,120
2 流動資産	466,951
(1) 現金及び預金	154,471
(2) 未収金及び未収収益	305,923
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	6,556
3 繰延資産	-
負債合計	1,312,393
1 固定負債	535,197
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	480,037
(2) その他の企業債	42,306
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	12,854
2 流動負債	379,312
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	123,706
(2) その他の企業債	3,846
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	107,201
(6) リース債務	13,989
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	116,868
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	397,884
(1) 長期前受金	1,588,527
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,190,643
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	659,139
1 資本金	3,370,636
2 剰余金	-2,711,497
(1) 資本剰余金	112,507
(2) 利益剰余金	-2,824,004
負債・資本合計	1,971,532
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	525,008	578,161
資本勘定繰入	155,679	183,695
計	680,687	761,856

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	184.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況(令和6年度)</b>		都道府県名 千葉県	
市町村・組合名	香取市		
病院名	香取おみがわ医療センター		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上～200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	72,356
決算規模(千円)	37,997,567
標準財政規模(千円)	20,965,029
財政力指数	0.50
経常収支比率(%)	91.2
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	13,864			
1 経常収益	13,864			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	13,864			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	13,864			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,864			
2 経常費用	13,864			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.8	69.3
材料費	-	-	27.1	18.4
(うち薬品費)	-	-	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	9.1
減価償却費	-	-	8.6	10.8
経費	-	-	22.0	29.9
(うち委託料)	-	-	11.8	13.7
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	13,864			
(うち支払利息)	13,864	-	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		93.0	91.6
医業収支比率	-		83.9	77.4
修正医業収支比率	-		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	-		81.6	75.4

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	6,932	13,864
資本勘定繰入	222,274	444,548
計	229,206	458,412

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名	大網白里市				
病院名	国保大網病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	5,856 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	9	指定病院の状況	救 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	99	70.8	65.3	62.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	70.8	65.3	62.7
平均在院日数(一般病床のみ)		14.7	14.8	14.5

設立団体の状況		
人口(人)	48,129	
決算規模(千円)	18,335,240	
標準財政規模(千円)	10,750,517	
財政力指数	0.58	
経常収支比率(%)	99.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.6
	将来負担比率(%)	29.0

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用	全国平均	類似平均	
総収益	2,798,088				
1 経常収益	2,798,088				
(1) 医業収益	2,475,974				
(うち修正医業収益)	2,150,673				
入院収益	1,097,875				
外来収益	911,829				
診療収入計	2,009,704				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	466,270				
(うち他会計負担金)	325,301				
(2) 医業外収益	322,114				
(うち国・都道府県補助金)	34,173				
(うち他会計補助・負担金)	257,370				
(うち長期前受金戻入)	12,079				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	2,802,916				
2 経常費用	2,802,916				
(1) 医業費用	2,679,382				
職員給与費	1,353,159	54.7	60.8	82.0	
材料費	722,324	29.2	27.1	14.2	
(うち薬品費)	547,670	22.1	14.8	7.3	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	173,689	7.0	11.8	6.1	
減価償却費	80,247	3.2	8.6	12.5	
経費	517,440	20.9	22.0	34.4	
(うち委託料)	257,149	10.4	11.8	16.9	
研究研修費	1,176				
資産減耗費	5,036				
(2) 医業外費用	123,534				
(うち支払利息)	5,879	0.2	0.9	1.2	
(3) 特別損失	-				
経常損益	-4,828				
純損益	-4,828				
累積欠損金	1,813,873				
経常収支比率	99.8		93.0	93.1	
医業収支比率	92.4		83.9	69.6	
修正医業収支比率	80.3		81.0	65.2	
他会計繰入金対経常収益比率	20.8		12.2	26.7	
他会計繰入金対医業収益比率	23.5		14.3	38.3	
他会計繰入金対総収益比率	20.8		12.3	26.8	
実質収益対経常費用比率	79.0		81.6	68.2	

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	1,862,871
1 固定資産	1,207,928
(1) 有形固定資産	1,207,787
(2) 無形固定資産	141
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	654,943
(1) 現金及び預金	258,509
(2) 未収金及び未収収益	382,689
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	13,745
3 繰延資産	-
負債合計	1,069,422
1 固定負債	96,214
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	95,446
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	768
(6) リース債務	-
2 流動負債	430,159
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	99,854
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	71,158
(6) リース債務	3,394
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	255,253
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	543,049
(1) 長期前受金	1,240,756
(2) 長期前受金収益化累計額( )	697,707
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	793,449
1 資本金	2,593,379
2 剰余金	-1,799,930
(1) 資本剰余金	13,943
(2) 利益剰余金	-1,813,873
負債・資本合計	1,862,871
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	404,881	582,671
資本勘定繰入	94,812	96,665
計	499,693	679,336

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	73.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名	多古町				
病院名	国保多古中央病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	10,233 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	7	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	99	63.4	58.1	51.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	63.4	58.1	51.2
平均在院日数(一般病床のみ)		25.8	24.1	23.1

設立団体の状況		
人口(人)	13,735	
決算規模(千円)	8,124,955	
標準財政規模(千円)	4,740,955	
財政力指数	0.54	
経常収支比率(%)	91.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.8
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	2,352,803				
1 経常収益	2,352,803				
(1) 医業収益	1,819,414				
(うち修正医業収益)	1,646,207				
入院収益	958,849				
外来収益	588,540				
診療収入計	1,547,389				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	272,025				
(うち他会計負担金)	173,207				
(2) 医業外収益	533,389				
(うち国・都道府県補助金)	7,296				
(うち他会計補助・負担金)	352,531				
(うち長期前受金戻入)	137,950				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	2,552,588				
2 経常費用	2,552,016				
(1) 医業費用	2,456,804				
職員給与費	1,504,722	82.7	60.8	82.0	
材料費	192,359	10.6	27.1	14.2	
(うち薬品費)	102,400	5.6	14.8	7.3	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	89,902	4.9	11.8	6.1	
減価償却費	205,053	11.3	8.6	12.5	
経費	547,773	30.1	22.0	34.4	
(うち委託料)	310,707	17.1	11.8	16.9	
研究研修費	3,913				
資産減耗費	2,984				
(2) 医業外費用	95,212				
(うち支払利息)	7,554	0.4	0.9	1.2	
(3) 特別損失	572				
経常損益	-199,213				
純損益	-199,785				
累積欠損金	2,747,819				
経常収支比率	92.2		93.0	93.1	
医業収支比率	74.1		83.9	69.6	
修正医業収支比率	67.0		81.0	65.2	
他会計繰入金対経常収益比率	22.3		12.2	26.7	
他会計繰入金対医業収益比率	28.9		14.3	38.3	
他会計繰入金対総収益比率	22.3		12.3	26.8	
実質収益対経常費用比率	71.6		81.6	68.2	

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	3,192,026
1 固定資産	2,846,904
(1) 有形固定資産	2,768,731
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	78,173
2 流動資産	345,122
(1) 現金及び預金	71,233
(2) 未収金及び未収収益	266,134
(3) 貸倒引当金( )	500
(4) 貯蔵品	8,255
3 繰延資産	-
負債合計	1,861,839
1 固定負債	693,920
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	505,870
(2) その他の企業債	188,050
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	358,044
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	109,824
(2) その他の企業債	41,782
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	112,193
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	84,032
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	809,875
(1) 長期前受金	2,546,247
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,736,372
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	1,330,187
1 資本金	4,061,028
2 剰余金	-2,730,841
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-2,730,841
負債・資本合計	3,192,026
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	377,045	525,738
資本勘定繰入	57,545	106,424
計	434,590	632,162

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	151.0
健全化法上の資金不足額(千円)	86,733
健全化法上の資金不足比率(%)	4.7
地財法上の資金不足額(千円)	91,148
地財法上の資金不足比率(%)	5.0

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名	東庄町				
病院名	国保東庄病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,818 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	3	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	32	53.7	48.2	46.8
療養	-	-	69.6	68.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	32	53.7	61.1	59.6
平均在院日数(一般病床のみ)		16.5	19.6	22.5

設立団体の状況		
人口(人)	13,228	
決算規模(千円)	6,793,348	
標準財政規模(千円)	4,188,335	
財政力指数	0.42	
経常収支比率(%)	92.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.8
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,143,334			
1 経常収益	1,141,308			
(1) 医業収益	838,361			
(うち修正医業収益)	787,698			
入院収益	364,816			
外来収益	373,513			
診療収入計	738,329			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	100,032			
(うち他会計負担金)	50,663			
(2) 医業外収益	302,947			
(うち国・都道府県補助金)	4,315			
(うち他会計補助・負担金)	283,337			
(うち長期前受金戻入)	10,136			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,026			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,079,344			
2 経常費用	1,078,613			
(1) 医業費用	1,029,578			
職員給与費	537,447	64.1	60.8	92.5
材料費	204,801	24.4	27.1	14.2
(うち薬品費)	158,919	19.0	14.8	7.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	44,397	5.3	11.8	5.8
減価償却費	51,735	6.2	8.6	13.4
経費	231,029	27.6	22.0	47.6
(うち委託料)	169,477	20.2	11.8	23.6
研究研修費	2,475			
資産減耗費	2,091			
(2) 医業外費用	49,035			
(うち支払利息)	5,846	0.7	0.9	0.9
(3) 特別損失	731			
経常損益	62,695			
純損益	63,990			
累積欠損金	907,789			
経常収支比率	105.8		93.0	95.6
医業収支比率	81.4		83.9	59.3
修正医業収支比率	76.5		81.0	54.4
他会計繰入金対経常収益比率	29.3		12.2	36.9
他会計繰入金対医業収益比率	39.8		14.3	63.1
他会計繰入金対総収益比率	29.2		12.3	36.8
実質収益対経常費用比率	74.8		81.6	60.3

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	963,091
1 固定資産	744,107
(1) 有形固定資産	725,489
(2) 無形固定資産	187
(3) 投資その他の資産	18,431
2 流動資産	218,984
(1) 現金及び預金	103,687
(2) 未収金及び未収収益	108,033
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	7,264
3 繰延資産	-
負債合計	402,720
1 固定負債	170,644
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	170,644
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	163,364
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	70,739
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	54,579
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	68,712
(1) 長期前受金	614,318
(2) 長期前受金収益化累計額( )	545,606
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	560,371
1 資本金	1,468,160
2 剰余金	-907,789
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-907,789
負債・資本合計	963,091
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	198,071	334,000
資本勘定繰入	81,537	76,078
計	279,608	410,078

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	108.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名	横芝光町				
病院名	東陽病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	6,433 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	10	指定病院の状況	輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	55	46.5	49.8	49.1
療養	40	82.7	82.1	72.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	95	61.7	63.4	59.0
平均在院日数(一般病床のみ)		16.2	15.8	21.4

設立団体の状況		
人口(人)	22,075	
決算規模(千円)	14,354,302	
標準財政規模(千円)	6,887,276	
財政力指数	0.45	
経常収支比率(%)	89.5	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.2
	将来負担比率(%)	7.2

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,555,349			
1 経常収益	1,548,251			
(1) 医業収益	1,019,920			
(うち修正医業収益)	981,013			
入院収益	618,048			
外来収益	316,001			
診療収入計	934,049			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	85,871			
(うち他会計負担金)	38,907			
(2) 医業外収益	528,331			
(うち国・都道府県補助金)	9,030			
(うち他会計補助・負担金)	377,706			
(うち長期前受金戻入)	91,553			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	7,098			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,632,175			
2 経常費用	1,632,175			
(1) 医業費用	1,572,201			
職員給与費	864,266	84.7	60.8	82.0
材料費	110,638	10.8	27.1	14.2
(うち薬品費)	56,451	5.5	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	53,299	5.2	11.8	6.1
減価償却費	157,793	15.5	8.6	12.5
経費	435,448	42.7	22.0	34.4
(うち委託料)	173,735	17.0	11.8	16.9
研究研修費	2,595			
資産減耗費	1,461			
(2) 医業外費用	59,974			
(うち支払利息)	584	0.1	0.9	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損益	-83,924			
純損益	-76,826			
累積欠損金	1,469,964			
経常収支比率	94.9		93.0	93.1
医業収支比率	64.9		83.9	69.6
修正医業収支比率	62.4		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	26.9		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	40.8		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	26.8		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	69.3		81.6	68.2

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	2,673,352
1 固定資産	2,460,965
(1) 有形固定資産	2,199,474
(2) 無形固定資産	209,068
(3) 投資その他の資産	52,423
2 流動資産	212,387
(1) 現金及び預金	81,813
(2) 未収金及び未収収益	126,483
(3) 貸倒引当金( )	523
(4) 貯蔵品	4,614
3 繰延資産	-
負債合計	1,248,215
1 固定負債	143,957
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	136,623
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	7,334
2 流動負債	135,227
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	55,856
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	58,514
(6) リース債務	3,667
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	11,588
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	969,031
(1) 長期前受金	2,156,733
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,187,702
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	1,425,137
1 資本金	2,895,051
2 剰余金	-1,469,914
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,469,914
負債・資本合計	2,673,352
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	416,613	416,613
資本勘定繰入	23,387	23,387
計	440,000	440,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	144.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況(令和6年度)</b>		都道府県名 千葉県	
市町村・組合名	鋸南町		
病院名	国保鋸南病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	3,389 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	4	指定病院の状況	救臨 輪
許可公営企業		看護配置	13:1
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	32	68.8	61.8	76.0
療養	34	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	66	33.4	30.0	36.9
平均在院日数(一般病床のみ)		23.4	22.1	24.7

設立団体の状況	
人口(人)	6,993
決算規模(千円)	4,811,179
標準財政規模(千円)	3,184,342
財政力指数	0.27
経常収支比率(%)	90.4
健全化 判断比率	実質赤字比率(%) 連結実質赤字比率(%) 実質公債費比率(%) 将来負担比率(%)
	- - 8.9 7.3

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	90,384			
1 経常収益	90,384			
(1) 医業収益	1,950			
(うち修正医業収益)	1,950			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	1,950			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	88,434			
(うち国・都道府県補助金)	760			
(うち他会計補助・負担金)	77,815			
(うち長期前受金戻入)	2,431			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	104,381			
2 経常費用	104,381			
(1) 医業費用	101,304			
職員給与費	-	-	60.8	82.0
材料費	-	-	27.1	14.2
(うち薬品費)	-	-	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	6.1
減価償却費	21,462	1100.6	8.6	12.5
経費	79,619	4083.0	22.0	34.4
(うち委託料)	1,960	100.5	11.8	16.9
研究研修費	-			
資産減耗費	223			
(2) 医業外費用	3,077			
(うち支払利息)	1,012	51.9	0.9	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損失	-13,997			
純損失	-13,997			
累積欠損金	1,496,951			
経常収支比率	86.6		93.0	93.1
医業収支比率	1.9		83.9	69.6
修正医業収支比率	1.9		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	86.1		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	3990.5		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	86.1		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	12.0		81.6	68.2

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	388,830
1 固定資産	361,823
(1) 有形固定資産	361,823
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	27,007
(1) 現金及び預金	24,942
(2) 未収金及び未収収益	2,065
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	156,335
1 固定負債	114,283
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	114,283
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	15,730
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,468
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,262
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	26,322
(1) 長期前受金	146,957
(2) 長期前受金収益化累計額( )	120,635
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	232,495
1 資本金	1,729,446
2 剰余金	-1,496,951
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,496,951
負債・資本合計	388,830
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	70,600	77,815
資本勘定繰入	5,977	10,463
計	76,577	88,278

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	76766.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の  
 うち他会計負担金を除いたものと医業外収益から  
 他会計補助・負担金を除いたもの合計で、  
 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に  
 占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		千葉県	
市町村・組合名	国保国吉病院組合		
病院名	いすみ医療センター		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	11,669 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	14	指定病院の状況	救感輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	92	57.5	53.7	42.6
療養	48	77.8	71.3	68.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	0.1	2.9	44.6
計	144	62.7	58.2	51.4
平均在院日数(一般病床のみ)		19.4	20.3	18.7

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,901,769			
1 経常収益	2,897,412			
(1) 医業収益	2,031,696			
(うち修正医業収益)	1,860,934			
入院収益	1,023,779			
外来収益	733,300			
診療収入計	1,757,079			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	274,617			
(うち他会計負担金)	170,762			
(2) 医業外収益	865,716			
(うち国・都道府県補助金)	834			
(うち他会計補助・負担金)	253,178			
(うち長期前受金戻入)	193,511			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4,357			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,341,527			
2 経常費用	3,341,527			
(1) 医業費用	2,701,959			
職員給与費	1,723,792	84.8	60.8	69.3
材料費	267,900	13.2	27.1	18.4
(うち薬品費)	135,111	6.7	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	127,728	6.3	11.8	9.1
減価償却費	244,671	12.0	8.6	10.8
経費	451,930	22.2	22.0	29.9
(うち委託料)	205,110	10.1	11.8	13.7
研究研修費	3,090			
資産減耗費	10,576			
(2) 医業外費用	639,568			
(うち支払利息)	43,897	2.2	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損失	-444,115			
純損失	-439,758			
累積欠損金	1,774,406			
経常収支比率	86.7		93.0	91.6
医業収支比率	75.2		83.9	77.4
修正医業収支比率	68.9		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	14.6		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	20.9		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	14.6		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	74.0		81.6	75.4

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	4,194,806
1 固定資産	2,672,015
(1) 有形固定資産	2,542,135
(2) 無形固定資産	32,060
(3) 投資その他の資産	97,820
2 流動資産	1,522,791
(1) 現金及び預金	1,177,680
(2) 未収金及び未収収益	335,166
(3) 貸倒引当金( )	1,543
(4) 貯蔵品	11,488
3 繰延資産	-
負債合計	3,120,958
1 固定負債	2,164,581
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,164,581
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	515,244
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	227,558
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	141,595
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	144,839
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	441,133
(1) 長期前受金	2,380,779
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,939,646
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	1,073,848
1 資本金	2,841,714
2 剰余金	-1,767,866
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,767,866
負債・資本合計	4,194,806
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	407,311	423,940
資本勘定繰入	158,376	159,880
計	565,687	583,820

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	87.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				千葉県	
市町村・組合名	君津中央病院企業団				
病院名	君津中央病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	52,379 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	33	指定病院の状況	救臨が感災地		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	636	76.8	77.1	72.4
療養	-	-	-	-
結核	18	11.5	13.1	27.9
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	13.3	50.5
計	660	74.3	74.8	71.0
平均在院日数(一般病床のみ)		11.6	11.3	11.3

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	23,453,825				
1 経常収益	23,453,331				
(1) 医業収益	20,878,762				
(うち修正医業収益)	20,566,519				
入院収益	14,138,154				
外来収益	5,845,277				
診療収入計	19,983,431				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	895,331				
(うち他会計負担金)	312,243				
(2) 医業外収益	2,574,569				
(うち国・都道府県補助金)	572,605				
(うち他会計補助・負担金)	1,398,654				
(うち長期前受金戻入)	125,611				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	494				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	24,031,102				
2 経常費用	24,014,774				
(1) 医業費用	22,410,573				
職員給与費	11,870,886	56.9	60.8	53.3	
材料費	6,235,344	29.9	27.1	33.0	
(うち薬品費)	3,059,191	14.7	14.8	18.6	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,056,251	14.6	11.8	14.1	
減価償却費	1,055,773	5.1	8.6	7.4	
経費	3,130,996	15.0	22.0	17.2	
(うち委託料)	1,591,779	7.6	11.8	10.2	
研究研修費	77,192				
資産減耗費	40,382				
(2) 医業外費用	1,604,201				
(うち支払利息)	141,592	0.7	0.9	0.7	
(3) 特別損失	16,328				
損益	-561,443				
純損益	-577,277				
累積欠損金	-				
経常収支比率	97.7		93.0	94.3	
医業収支比率	93.2		83.9	89.6	
修正医業収支比率	91.8		81.0	87.6	
他会計繰入金対経常収益比率	7.3		12.2	7.6	
他会計繰入金対医業収益比率	8.2		14.3	8.5	
他会計繰入金対総収益比率	7.3		12.3	7.6	
実質収益対経常費用比率	90.5		81.6	87.1	

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	24,305,084
1 固定資産	16,847,561
(1) 有形固定資産	16,536,107
(2) 無形固定資産	12,346
(3) 投資その他の資産	299,108
2 流動資産	7,457,523
(1) 現金及び預金	3,525,688
(2) 未収金及び未収収益	3,799,466
(3) 貸倒引当金( )	16,334
(4) 貯蔵品	126,911
3 繰延資産	-
負債合計	18,180,097
1 固定負債	12,715,944
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,080,872
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,405,146
(6) リース債務	229,926
2 流動負債	4,003,421
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,664,410
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	675,007
(6) リース債務	18,743
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,517,081
(9) 前受金及び前受収益	9,500
3 繰延収益	1,460,732
(1) 長期前受金	4,828,535
(2) 長期前受金収益化累計額( )	3,367,803
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	6,124,987
1 本金	4,574,843
2 剰余金	1,550,144
(1) 資本剰余金	93,044
(2) 利益剰余金	1,457,100
負債・資本合計	24,305,084
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,999,491	1,710,897
資本勘定繰入	996,726	-
計	2,996,217	1,710,897

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		千葉県	
市町村・組合名	君津中央病院企業団		
病院名	君津中央病院大佐和分院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	2,116 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	10	指定病院の状況	救 輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	36	75.0	76.7	78.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	36	75.0	76.7	78.1
平均在院日数(一般病床のみ)		18.4	19.2	19.9

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化	実質赤字比率(%)
判断比率	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	731,785			
1 経常収益	731,785			
(1) 医業収益	625,434			
(うち修正医業収益)	625,434			
入院収益	296,246			
外来収益	301,805			
診療収入計	598,051			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	27,383			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	106,351			
(うち国・都道府県補助金)	6,825			
(うち他会計補助・負担金)	80,000			
(うち長期前受金戻入)	5,442			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	772,964			
2 経常費用	772,820			
(1) 医業費用	753,084			
職員給与費	551,075	88.1	60.8	92.5
材料費	69,408	11.1	27.1	14.2
(うち薬品費)	21,538	3.4	14.8	7.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	47,394	7.6	11.8	5.8
減価償却費	29,770	4.8	8.6	13.4
経費	101,431	16.2	22.0	47.6
(うち委託料)	54,205	8.7	11.8	23.6
研究研修費	1,078			
資産減耗費	322			
(2) 医業外費用	19,736			
(うち支払利息)	-	-	0.9	0.9
(3) 特別損失	144			
経常損益	-41,035			
純損益	-41,179			
累積欠損金	41,179			
経常収支比率	94.7		93.0	95.6
医業収支比率	83.0		83.9	59.3
修正医業収支比率	83.0		81.0	54.4
他会計繰入金対経常収益比率	10.9		12.2	36.9
他会計繰入金対医業収益比率	12.8		14.3	63.1
他会計繰入金対総収益比率	10.9		12.3	36.8
実質収益対経常費用比率	84.3		81.6	60.3

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	24,305,084
1 固定資産	16,847,561
(1) 有形固定資産	16,536,107
(2) 無形固定資産	12,346
(3) 投資その他の資産	299,108
2 流動資産	7,457,523
(1) 現金及び預金	3,525,688
(2) 未収金及び未収収益	3,799,466
(3) 貸倒引当金( )	16,334
(4) 貯蔵品	126,911
3 繰延資産	-
負債合計	18,180,097
1 固定負債	12,715,944
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,080,872
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,405,146
(6) リース債務	229,926
2 流動負債	4,003,421
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,664,410
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	675,007
(6) リース債務	18,743
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,517,081
(9) 前受金及び前受収益	9,500
3 繰延収益	1,460,732
(1) 長期前受金	4,828,535
(2) 長期前受金収益化累計額( )	3,367,803
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	6,124,987
1 本金	4,574,843
2 剰余金	1,550,144
(1) 資本剰余金	93,044
(2) 利益剰余金	1,457,100
負債・資本合計	24,305,084
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	153,584	80,000
資本勘定繰入	14,598	-
計	168,182	80,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況(令和6年度)</b>		都道府県名	
		千葉県	
市町村・組合名	長生郡市広域市町村圏組合(事業会計分)		
病院名	公立長生病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	12,701 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	15	指定病院の状況	救 臨 輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	180	54.0	40.7	35.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	180	54.0	40.7	35.7
平均在院日数(一般病床のみ)		13.8	16.3	12.8

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,565,573			
1 経常収益	3,565,573			
(1) 医業収益	2,866,559			
(うち修正医業収益)	2,652,046			
入院収益	1,655,112			
外来収益	865,187			
診療収入計	2,520,299			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	346,260			
(うち他会計負担金)	214,513			
(2) 医業外収益	699,014			
(うち国・都道府県補助金)	11,789			
(うち他会計補助・負担金)	536,459			
(うち長期前受金戻入)	124,594			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,593,880			
2 経常費用	3,593,880			
(1) 医業費用	3,459,585			
職員給与費	1,945,838	67.9	60.8	69.3
材料費	535,476	18.7	27.1	18.4
(うち薬品費)	264,633	9.2	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	270,843	9.4	11.8	9.1
減価償却費	190,608	6.6	8.6	10.8
経費	780,532	27.2	22.0	29.9
(うち委託料)	307,623	10.7	11.8	13.7
研究研修費	4,636			
資産減耗費	2,495			
(2) 医業外費用	134,295			
(うち支払利息)	6,503	0.2	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損益	-28,307			
純損益	-28,307			
累積欠損金	3,901,354			
経常収支比率	99.2		93.0	91.6
医業収支比率	82.9		83.9	77.4
修正医業収支比率	76.7		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	21.1		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	26.2		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	21.1		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	78.3		81.6	75.4

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	4,268,523
1 固定資産	2,854,902
(1) 有形固定資産	2,762,292
(2) 無形固定資産	115
(3) 投資その他の資産	92,495
2 流動資産	1,413,621
(1) 現金及び預金	968,737
(2) 未収金及び未収収益	427,435
(3) 貸倒引当金( )	28,357
(4) 貯蔵品	45,806
3 繰延資産	-
負債合計	3,285,771
1 固定負債	870,573
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	870,573
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	487,308
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	181,675
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	115,101
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	175,647
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,927,890
(1) 長期前受金	4,935,552
(2) 長期前受金収益化累計額( )	3,007,662
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	982,752
1 本金	4,877,606
2 剰余金	-3,894,854
(1) 資本剰余金	3,500
(2) 利益剰余金	-3,898,354
負債・資本合計	4,268,523
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	574,601	750,972
資本勘定繰入	78,222	78,222
計	652,823	829,194

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	136.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。